

# H28 小さなビジネス一覧表

資料2-4

【分類】 集活センター：◎=取り組み中 ○=取り組み予定 ☆=今後可能性あり

地域AP：○=包括的な位置づけあり ☆=今後位置づけられる可能性あり

地域	NO	市町村(地区)	取組の概要(主要商品等)	取組主体	集活C	地域AP	特記事項(主な動き)	地域	NO	市町村(地区)	取組の概要(主要商品等)	取組主体	集活C	地域AP	特記事項(主な動き)	
安芸	1	室戸市 黒見・中川内・中の川・崎山・中尾地区	柑橘、茶、梅等の加工品	黒見・中川内・中の川・崎山・中尾地区の農家	☆	☆	・10月に地域おこし協力隊と室戸ジオパークセンター内に「ジオカフェ・ジオショップ」が共同でさつまいもの収穫体験と料理体験を開催 ・新商品芋ジャムをキラメッセ築市、ジオショップ、高知市日曜市で販売(H28.5月～)(崎山)	高幡	1	須崎市 大間地区	手づくりすき味噌	JA土佐くろしお女性部	○	NO.2	・H28.12月末売上:441,591円(前年同期比116%) ・6次産業化入門講座への参加2名(8月)	
	2	室戸市 崎山地区	室戸椿美髪ミスト	崎山常会(製造:㈱ミュージズ)	☆	☆	・地域のイベントや高知市の日曜市等での販売活動により市内外の消費者にPR ・地域おこし協力隊による椿油の新商品開発に向けた支援(助言者の紹介等)		2	中土佐町 大野見地区	七面鳥	大野見七面鳥生産組合			・売上高(H28.4～12月)606万円(前年同期比129.6%) ・商品保存用の冷凍庫を2台導入	
	3	室戸市	水産物加工物	(一社)うみ路	-	☆	・海の駅とろむ内での貝類等収穫体験の実施にむけた地下水によるアジアオノリの試験養殖のための用地確保支援 ・「合同会社シーベジタブル」を設立(H28.4月)		3	津野町 久保川地区	味噌、焼肉のたれ、田舎寿司	久保川生活改善グループ	☆		・みそ販売額(605千円:H28.4～12月)・田舎寿司販売額(339千円:H28.4～12月) ・焼肉のたれ販売額(55千円:H28.4～12月)・イベントへの参加(10回:H28.12月末時点)	
	4	室戸市 黒見地区	深層水米	黒見地区の農家	☆	☆	・(一社)うみ路が30kgを買い上げ、室戸市ふるさと納税返礼品や、小瓶入り商品としてジオパークセンターで販売 ・新米の販売(H28.8～)→販売		4	津野町 船戸地区	ランチbuffet 惣菜等の配食サービス	せいらの里(船戸活性化協議会 四万十川源流点)	☆		・ランチbuffet来客数(H28.4～12月)1,597人(前年度同期比160%) ・自主イベントの開催(5回、参加者98名)・奥四万十博体験プログラムの造成(4プログラム) ・観光サイト(アソビユ)への商品掲載(2プラン・宿泊、日帰り)	
	5	安芸市 東川地区	入河内大根	入河内大根のこそう会	◎	○	NO.26		・かまん企画(元地域おこし協力隊)により移動販売開始(H28.10～) ・集落営農先進地事例視察研修会(H28.10月) ・高知生協吉田店で店頭販売(H29.1月)	5	津野町 白石地区	こんにやく、そば、ピザ	白石地区活性化検討委員会	☆		・ピザ焼き体験(3回84名:8月末) ・高知県立大学との協働事業を実施
	6	安芸市 畑山地区	土佐ジローの燻製、肉	(有)はたやま夢楽	☆	○	NO.21		・兵庫県からの移住による従業員の雇用(H28.9月～) ・安芸桜ヶ丘高校情報ビジネス科による新商品開発への支援 ・群言堂(鳥取県太田市)とのポイントギフトに掲載(H29.1月～)	6	四万十町 本堂	四万十しょうがのあまからに	四万十さいあい	○	NO.12	・南国市の直販所で販売開始(H28.7月～) ・「とさせれくとしょぶてんこす」で販売開始(H28.10月～) ・加工業者(生華のみじん切り)への委託による作業工程の効率化
	7	東洋町甲浦地区	鮮魚、水産加工品	㈱マルキョウ	☆	☆	・宮崎県のスーパードリー「高知フェア」にて「タビエフライ」販売。(H29.11月) ・未利用魚を活用したペットフード製造における、袋詰め等の作業を地域の障害者グループなどへ委託開始		7	四万十町 禰山	ときめき味噌	JA四万十女性部・ときめき家	○	NO.9	・味噌を6、7名、豆腐を2名体制で製造し、地域の女性たちが活発に活動 ・「食」の加工体験を通じた生きがいづくり(ときめき味噌、ときめき豆腐)	
	8	安田町 中山地区	自然薯	地元農家(14戸、2団体)	◎	○	NO.28		・高知県集落活動センター推進事業補助金(経済活動拡充支援事業費)により真空包装機(カット芋の販売用)を導入(12月)	8	四万十町 地吉	くびったけなど	五縁の会	○	NO.12	・6次産業化普及推進事業アドバイザーの導入(2回)(H28.5～6月) ・「とさせれくとしょぶてんこす」で販売開始(H28.10月～)
	9	北川村 中部地区	地元産品等の直販	北川村中部地区集落活動協議会	○	○	NO.29		・休耕田でのれんげの種播き支援(10月13日) ・北川村慎太郎とゆずの郷祭りへ出店し、鹿肉の竜田揚げや野菜などを販売(H28.10.31)	9	四万十町 十和地区	からいジャン、しいたけコロッケなど	(株)十和おかみさん市加工部			・売上:11,328千円を突破(H28.12月末)・豆腐・こんにやく作り体験の実施 ・「道の駅四万十とおわ」とのコラボマーケティングの実施
物部川	1	南国市 稲生	びわ葉茶	稲生びわ研究会	◎	○	NO.15	・びわ葉茶の直販所・レストラン等への販売(随時) ・集活C「チーム稲生」と合同での先進地視察研修の実施(H28.11月)	10	四万十町 十和地区	しまんと新聞ばっぐ	NPO法人RIVER			・新聞ばっぐインストラクター養成講座を3回開催(H28.4～9月)参加人数:37人 ・第6回しまんと新聞ばっぐコンクール開催(H28.10～11月)	
	2	南国市 白木谷	乾燥たけのこ	白木谷ゆめクラブ	☆	○	NO.15	・林野庁の森林山村多面的機能発揮交付金を活用した放任竹林整備活動の実施 ・共同加工場の整備が決定(こうち農業補助金)H29年2月頃に竣工、3月頃から稼働予定)	11	四万十町 十和地区	四万十うなぎちまき	JA高知はた女性部			・H29.12月末受注数:21,200個 ・地域づくり支援事業補助金(地域づくり支援事業)を活用した加工所の改修を予定	
	3	香美市 物部町大橋	ゆず皮加工品	奥ものべじじばばあんぜんかい		○	NO.20	・「平家のかおりセット」が香美市ふるさと納税の返礼品に登録 ・新商品「ちよこつとチョコ」「たつぷりチョコ」販売開始	△	四万十町 平串	ブルーベリージャム、シロップ	㈱サンビレッジ 四万十	☆		ブルーベリーを活用した取り組みは、集落活動センター「仁井田のりん家」(H28.3月開所)での取り組みとして継続するため、削除。	
	4	香美市 香北町・物部町	観光ガイドツアー	土佐塩の道保存会		○	NO.27	・ツアーのおもてなし方向上(H28年度地域づくり支援費補助金を活用) ・土佐MBA研修(サテラ)への参加(1人)(H28.6)								
	5	香南市 香我美町西川	みかん・生姜等加工品	西川地区集落活動センター推進協議会	◎			・のいち販売店、あぐりのさと、各種イベント会場等でみかんジャム販売(H28.10月～) ・香南市農業複合経営拠点6次産業化検討会への参加(H28.11月～H29.1月)								
高知市	1	高知市 土佐山中川地区	地域内直販所での地元農産物の加工及び販売	(有)中川開発	☆	☆	・高知大との連携の下、ほたるまつりを実施 ・直販所の売上増 平成27年度 20,193千円(前年比108.3%)	幡多	1	宿毛市 中角	WCSの生産販売、育苗の作業委託業務	農事組合法人 ファームなかつの	☆		・集落営農支援事業補助金を活用し、トラクターほか全6種類の農業機械を導入	
	2	高知市 土佐山高川地区	竹粗加工品・竹チップ、竹粉	高知竹材センター	☆	☆	・北七ツ湖からも原竹を集材しており、集落活動センター「たけのこの里」の経済活動の一端を担う役割を果たしている(こうち森林救援隊が集材を担うことで、土佐山地域の竹林整備が進み、竹材センターの活度を後押ししている)		2	宿毛市 沿岸部	魚のすり身天ぷら、キバナゴ天ぷら、鯛めし	すくも漁漁協女性部ほか	☆		・H28年販売額:約70万円 ・市内小中学校及び高等学校に対する食育授業の実施	
	3	高知市 鏡吉原地区	地域の特産品の販売	吉原ふれあいグループ	☆	☆	・単発の交流イベントに加え、通年営業している飲食店百日紅など、一定の経済活動は行われており、集落活動としての経済規模の維持拡大を図る		3	土佐清水市 三崎	「芋餅」の加工販売	JA高知はた三崎支所女性部	☆		・「もちばい」用のお餅の注文増加 ・三原村集落活動センターの視察実施(H28.9)	
	4	高知市 鏡地区	猪の食肉処理及び販売	高知県中央地区猟友会鏡支部					・精肉の質は高いと評価を受けている・猟期に向けた販路の拡大が課題 ・猟友会の活動により、地域における獣害対策がなされている	4	土佐清水市 松尾	ツツブキの葉押し寿司	松尾さえずり会			・新メニュー(海天丼)の開発 ・足摺海洋館のイベントへの定期出店
	5	高知市 北七ツ湖地区	四方竹キムチ・漬物などの製造・販売	七ツ湖集落活動センター	◎	○	NO.9		・集活Cの取り組みとして、四方竹や荷生産の担い手確保に向けた具体策やウェブを活用した七ツ湖の魅力発信に向けた取り組みの検討 ・(同)高知竹材センターへの委託の出荷開始	5	土佐清水市 立石	笹の葉を使った器、きし豆茶	(株)山和淡水	☆		・継続的な活動はあるが、収益活動が成立するだけの体制づくりが必要
嶺北	1	本山町 沢ケ内	しそジュース	汗見川生活改善グループ	◎	○	NO.4	・県内外のイベント等でPR販売を実施 ・平成28年12月末販売本数:約2,000本	6	土佐清水市 大岐	手づくりみそ	大岐はまぐり会	☆		・ジオパーク活動補助金を活用し、新商品(酒粕味噌漬)を開発	
	2	土佐町 石原地区	さめうら漬け力漬け	西石原生活改善グループ	◎	○	NO.19	・売上は前年度並みを維持予定(売上H27:128千円) ・グループの世代交代や参加拡大が課題	7	四万十市 西土佐口屋内	農家レストラン「しゃえんじり」	しゃえんじり	☆		・地域づくり支援事業補助金(地域づくり支援事業)を活用し施設の改修(H29.3月完了予定)	
	3	土佐町 三島	ブドウを原料に製造した果実酒	こだわり巨峰農園三島ファーム				・施設整備は完了。酒類製造免許の申請手続き中	8	四万十市 東富山	こんにやく、干しシイタケ、ひがしやま	東富山を守る会	☆		・掘取機、ハンマーモア(除草機)の導入により、収穫作業等の効率化が図られる ・四万十ドラマとの安定した取引は継続中	
	4	大豊町	碁石茶せんべい	大豊町農漁村女性グループ研究会		○	NO.15	・土佐山田ショッピングセンターとの商談(H28.10月)及び土佐山田ショッピングセンターでのテストマーケティングの実施(H28.11月)	9	四万十市 三つ又	地元ゆずの加工品製造販売	三つ又ゆず加工グループ	☆		・地元高校生によるゆず収穫体験及び加工品づくり体験の実施 ・早急な後継者育成が課題	
仁淀川	1	いの町 上八川	棚田みそ、棚田育苗種、農家レストラン・弁当	なつめの木	☆	☆	・補助金を活用し、冷暖房設備等を導入したことにより、加工場の環境改善、作業効率の向上が図られ、取り引き先からの要望(品目・量)に対応可能となる ・農家レストラン開催(3回) 来客者:計約135人 売上:約27.8万円	10	四万十市 西土佐江川中組	手づくりの「伝統豆腐」	西土佐中組「絆の会」	○	NO.46	・道の駅「よつて西土佐」で販売開始(H28.4～) ・製品の販売量及び販路の拡大をめざし、月3回の製造から週2回の製造へシフト		
	2	いの町 上八川	ゆず味噌、珍味こんにやく、農家レストラン	木の瀬生活改善グループ	☆	☆	・加工品販売(まんじゅう)数量:約6,000個 売上:168万円(H28.4～12月) ・農家レストラン開催(2回) 来客者:約64人 売上:約8.3万円	11	大月町安満地	魚のすり身天ぷら	満天クラブ			・「土佐の宴」他1箇所の商談会に出店 ・県庁生協でも販売開始		
	3	仁淀川町 別枝	いりもち	秋葉生活改善グループ	☆	☆	・村の駅ひだかでの販売継続(平均100パック販売/月) ・販路開拓による売上増H28.6月期決算売上高:3,435千円(前期比約90%増) ・地域おこし協力隊と連携した販売ツール(商品POP等)の作製	12	大月町柏島	魚のすり身天ぷら・コロッケ	柏島女性加工クラブ(漁協女性部)			・町内イベント等に出店し、販促活動を継続・県内小学校で魚食活動を実施		
	4	土佐市	焼き肉のたれこんにやく	やさい畑~potager~		○	NO.19	・焼き肉のたれの売上(H28.4～12月)約480千円 ・一本こんにやくの売上(H28.4～12月)約71千円	13	三原村 榎ノ木	三原現	三原現石加工生産組合	☆		・商品開発(商品袋の作成)・ものづくり・匠の技の祭典においての販売(H28.8) ・後継者確保のためのパンフレット作成・商品袋の作成	
								14	黒潮町 加持川	米あめ	ともこ工房	◎		・工房に隣接して農家民宿「ななさと」を開設 ・四万十まるごと幡多まつり(H28.10月)に出品		
								15	黒潮町 浮瀬	カツオギョウザ	千鳥ヶ浜工房			・Tシャツアート展でカツオギョウザの出店 ・カツオギョウザだけでなく黒糖関連商品の開発にも着手		
								16	黒潮町 佐賀	カツオのワラ焼きたたき	漁協女性部	○	NO.46	・海の市・山の市2016in真庭へ出店(H28.8) ・四万十まるごと幡多まつり(H28.10月)に出品 販売額16万円(完売)		
								17	黒潮町 佐賀	小魚の加工品	土佐佐賀くろしお工房			・ふるさと納税返礼品(鮮魚、冷凍魚、干物)への出品 ・H27補助金を活用し、製品増産に向け、冷凍庫・冷蔵庫を増設		
								△	黒潮町 佐賀	潮風みかん	森本みかん園			・今後は事業拡大を望まず、生きがいづくりの取り組みとして継続していくため削除		
※「No.」の ○新規案件 △削除案件 □H28地域づくり支援事業補助金(小さなビジネス支援事業)活用案件								合計	55件	新規:0件 削除:2件(集落活動センターの取り組みとなった案件:1件、その他:1件)						

1 拠点ビジネスの定義と性格

第三セクターや農協など地域の中核的な事業者が、農林水産物や加工品の製造販売や、観光の取り組みなど、いくつかの「小さなビジネス」を集約しながら多角的なビジネスを行うもののうち、採算性のみを追求するのではなく、採算性が悪くても地域や集落の活性化に産業面から寄与するような中山間対策のけん引役となる取り組み

2 これからの方向性

- ・展開中の拠点ビジネスについては、地域の所得の向上や雇用の創出がもたらされる取り組みとなるよう、それぞれの課題に対応した、きめ細かなサポートを行う。拠点ビジネスの構築に向け、仕組みづくりを行っている取り組みについては、早期の展開に向け、組織づくりや小さなビジネスとの連携等の仕組みづくりへのサポートを行う。
- ・必要な市町村で拠点ビジネスが展開されるよう、新規案件の掘り起こしを行う。

3 拠点ビジネス一覧表

地域名	NO	市町村	取組の概要	拠点となる事業体 [主な販売拠点]	取組区分	地域AP	特記事項
安芸	1	室戸市	キラメッセ室戸「楽市」を核とした地産地消・外商の拡大	室戸市(指定管理者:協同キラメッセ室戸有限会社) [主な販売拠点:キラメッセ室戸「楽市」]	①	AP10	・H27.4月 地域おこし協力隊により庭先集荷開始 ・H27.8月 加工施設オープン ・来客者数(H28.4~12月) 198,318人(前年比108%) ・売上額(H28.4~12月) 239,049千円(前年比104%)
	2	東洋町	海の駅東洋町を拠点とした地域振興	・東洋町 ・東洋町観光振興協会 [主な販売拠点:「海の駅東洋町」]	①	AP11	・来場者数(レジ通過者数)(H28.4~12月) 141,992人(前年比110%) ・売上額(H28.4~12月) 130,609千円(前年比112%) ・H28.12月 バックヤードの改修(町単)により、在庫管理を効率化
	3	安田町	安田中山地区の活性化プロジェクト	味工房じねん(指定管理者:なかやま山菜工房) [主な販売拠点:味工房じねん]	②	AP28	・H28.5月 集活センター、高知大学での山芋栽培面積拡大(4畝→1反5畝) ・H28.10月~高知ふるさと応援隊1名減のため、募集し補充の予定 ・レジ通過者数(H28.4~12月) 19,138人(前年比93%)
物部川	1	南国市	「なの市」「なのカフェ」の売上拡大による農家所得の向上	・JA長岡 ・懶なの工房 [主な販売拠点:直販所「なの市」、飲食店「なのカフェ」]	①	AP6	・直販所等の売上(H28.4~11月) 97,264千円(前年比86.6%) ・直販所等の雇用者数 31人(H28.11月時点)
嶺北	1	大豊町	(株)大豊ゆとりファームを核として地域資源の活用により地域産業を持続化させる取組	・(株)大豊ゆとりファーム	①	AP5 AP15	・基石茶売上額(H28.1~10月) 39,569千円(前年比47%) ※H27はテレビ放送を契機とする特需あり ・H28~ 生産量確保のため、基石茶製造補助のアルバイトを受入(のべ10名) ・クルベジ売上額(H28.4~9月) 4,534千円(前年比129%)
	2	嶺北地域全域	JA出資型法人を核とする地域活性化の取組	・(株)れいほく未来	①	AP2 AP12	・作付面積(H28.12月時点) 園芸作物171a(前年比108%)、WCS265a(前年比77%)、飼料作物368a(前年比157%)、主食用米480a(前年比271%) ・育苗事業販売額(H28.4~12月) 39,333千円(前年比99.7%)
仁淀川	1	土佐市	「ドラゴン広場」を核にした高岡商店街の活性化	・土佐市(指定管理者:土佐市商工会) [主な販売拠点:ドラゴン広場]	①	AP18	・来客者数(H28.4~12月) 80,515人(前年比97.3%) ・直販所販売額(H28.4~12月) 44,401千円(前年比99.5%) ・チャレンジショップ開設(H29.3.1~)に向けて、施設整備(2月下旬完了予定)及びチャレンジヤーの募集を実施
	2	日高村	「村の駅ひだか」を拠点とした交流人口の拡大と地域の活性化	・日高村(指定管理者:懶村の駅ひだか) [主な販売拠点:「村の駅ひだか」]	①	AP25	・来客者数(直販所レジ通過者数)(H28.4~12月) 157,581人(前年比108%) ・直販所販売額(H28.4~12月) 167,810千円(前年比115%)
高幡	1	津野町	津野町地産地消・外商販売戦略	・(有)津野町ふるさとセンター ・津野町(指定管理者:懶満天の星) ・懶満点の星 [主な販売拠点:アンテナショップ満天の星、道の駅布施ヶ坂、風車の駅]	①	AP30	・直販所総売上(H28.4~12月) 116,581千円(前年比96.7%) ・懶満天の星売上(H28.4~12月) 184,616千円(前年比109.1%)
	2	四万十町	四万十町拠点ビジネス体制の強化	・(株)あぐり窪川 四万十町 [主な販売拠点:道の駅あぐり窪川]	①	AP31	・あぐり窪川販売額(H28.4~11月) 228,147千円(前年比105.2%)
幡多	1	三原村	三原村ユズ産地化計画の推進事業	・(公財)三原村農業公社 ・三原村 ・JA高知はた ・三原村集落活動センター推進協議会 [主な販売拠点:みはらのじまんや、幡多地域の直販所]	①	AP4	・ユズ栽培面積:H28年度内に50ha達成予定 ・産振補助金を活用し、H27ユズ加工施設整備(別途選果機)、H28搾汁機導入(H28.11月稼働)
	2	四万十市	売り出せ西土佐プロジェクト推進事業	・(株)西土佐ふるさと市(指定管理者) [主な販売拠点:道の駅「よって西土佐」]	①	AP24	・道の駅「よって西土佐」 H28.4.10開業(プレオープンH28.3.30) ・事業主体:「(株)西土佐ふるさと市」法人化(H27.6.1) ・地域拠点として、周辺施設や商店街等との連携による機能強化(西土佐うまいものスタンプラリー) ・サテライト「よって西土佐まつやま」オープン(H28.10.8) ・道の駅総売上 175,015千円(H28.4~12月) (テナントを除く売上:140,223千円)
	3	大月町	大月町まるごと販売事業	・(一財)大月町ふるさと振興公社 [主な販売拠点:道の駅「ふれあいパーク大月」]	①	AP29	・道の駅大月総売上(H28.4~12月) 149,034千円(前年比100.3%) ・H27~ おおつきふれあいマーケットの継続(月1回)
	4	黒潮町	佐賀地域の資源を活用した拠点ビジネス推進事業	・(株)なぶら土佐佐賀(指定管理者) [主な販売拠点:道の駅「なぶら土佐佐賀」]	①	AP34	・レジ通過者数(H28.4~12月) 169,431人(前年比117%) ・売上(H28.4~12月) 139,848千円(前年比108%) ・地域の関連事業者と連携した機能強化の取り組みを実施
	計14件				①13件 ②1件		

※取組区分 ①地域アクションプランに位置づけ、「拠点ビジネス」として展開している取り組み  
②新たな「拠点ビジネス」の構築に向け、仕組みづくり等を行っている取り組み